

日本・モザンビーク・ブラジル

三カ国民衆会議 2018

市民社会会合

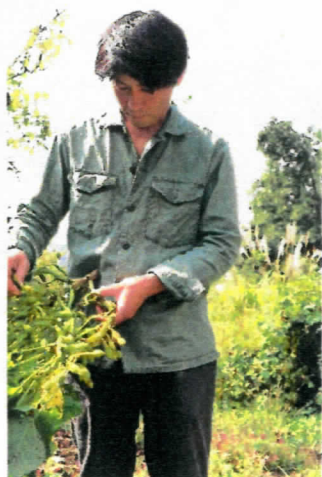
2018年11月20日(火)

11月22日(木)

日本からの参加者紹介



玉山 ともよ
のり・たま農園



■所在地: 兵庫県篠山市

■野菜生産で大切にしていること/モットー:

無農薬、無化学肥料はもちろんのこと、施肥をやりすぎない。

■現在の課題:

天候に左右され、虫、病気、獣害が多いこと。

■今後に向けて:

長年野菜を購入して下さっているお客さんの高齢化が進み、若い層、特に子育て世代に食べてもらえるよう、世代交代を徐々に進めていけたらと。

■ブラジル、モザンビーク、日本の皆さんに一言:

小農家のみなさんと心は一つ。

■ウェブサイト/Facebook:

<https://www.facebook.com/noritamafarm/>

https://www.instagram.com/wind_leaves_farm/?hl=ja

11月21日(水)の『国際シンポジウム&マルシェ』では、11時から日本の農家さんによるファーマーズマーケット、マルシェ、「たねの交換会」が開催されます。お楽しみに!

耕し歌ふあーむ



■所在地: 京都市右京区京北

■野菜生産で大切にしていること/モットー:

土と環境のバランスと多様性、土に生きる生物たちに備わる力の恩恵を受けることで、野菜を育てていきたいと考えています。

■現在の課題:

学ぶことがたくさん! 一步一步。ライフワークバランス

■ブラジル、モザンビーク、日本の皆さんに一言:

食べものから世界を変える!

■ウェブサイト/Facebook:

Facebook: tagayasiuta

かねこ よしのり かねこ ともこ
金子 美登・金子 友子
しもさとのうじょう
霜里農場



■所在地: 埼玉県比企郡小川町下里

■野菜生産で大切にしていること/モットー:

化学肥料・農薬等に依存せず、身近な資源(自然エネルギー)を生かし、食物だけでなくエネルギーも自給して自立する農法を目指し、「小利大安(小さい利益でも大きな安心)」をモットーに、有機農業を続けています。

■現在の課題:

このままでは、アグリビジネスが種子や遺伝子を独占し、自給的品種は無くなり、農民は種子を買わなければならなくなります。

■今後に向けて:

農家自身に種子を取り戻すこと、その地域だけにしかない素晴らしい品種を編み出して行くこと、それこそが本当の農民の自立であり、地域の自立にもつながり、ひいては民族滅亡、人類滅亡の危機を救うこととなります。

■ブラジル、モザンビーク、日本の皆さんに一言:

種子を未来の世代に手渡そう!

種子はみんなのもの、人類共有の財産です。

この財産を未来の世代に渡すのは私たちの責任です。

■ウェブサイト/Facebook:

<http://www.shimosato-farm.com/>

山中 一耕
風の里ヤマナカ農場



■所在地:長野県南牧村(ハケ岳山麓)

■野菜生産で大切にしていること/モットー:

小さく、おいしく、楽しく

(規模はできるだけ小さく、安心できる美味しい野菜を作り、健康な暮らしをみんなでシェアできたら楽しいね。)

■現在の課題:

ヤマナカ農場の農作物のことを、共感共有してくれる人をもう少し増やしたい。(もう少しお客さんを増やしたい(*^-^))

■今後に向けて:

加工をやってみたい。

■ブラジル、モザンビーク、日本の皆さんに一言:

小農でいこう♪

自分の意思で、食べたいもの、食べてほしいものを作る。

みんなで笑顔をシェアしましょう。

■ウェブサイト/Facebook:

<https://www.facebook.com/pg/kazenosato.yamanakafarm/>

天明 伸浩
星の谷ファーム



■所在地:新潟県上越市吉川区川谷

■野菜生産で大切にしていること/モットー:

お米とブルーベリーが主作物です。「地域の人々が暮らしていける農業」。山間地で営農しているので、条件不利な地域でも農業が継続できるような農業を実践したい

■現在の課題:

過疎化が進む山間地なので、地域で一緒に暮らす若者を募集中。

■今後に向けて:

子どもがダウン症なので、誰もが仕事ができる農場を作りたい。

■ブラジル、モザンビーク、日本の皆さんに一言:

「地域の自然&人々の暮らし」を大切に出来る農業が、21世紀の農業です!

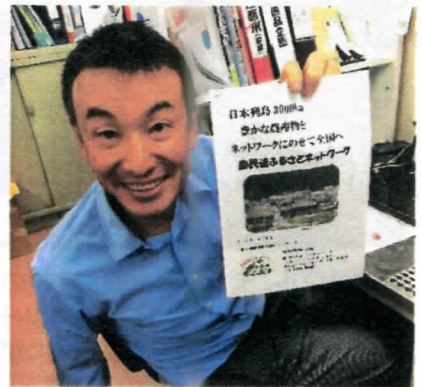
■ウェブサイト/Facebook:

<http://www.valley.ne.jp/~valley/>

http://blogs.yahoo.co.jp/starvalley_2001

<http://www.facebook.com/nobuhiro.temmyo>

渡辺 満広
農民連ふるさとネットワーク



■所在地:東京都板橋区熊野町

■野菜生産で大切にしていること/モットー:

「安全で安定した食糧は、日本の大地から」「ものをつくってこそ農民」をモットーに、小規模家族農家が丹精込めてつくった豊かでおいしい日本の農産物を届けます。

■現在の課題:

自民党農政によって、農業で生活できなくなり、離農者が相次ぎ、耕作放棄地も増え、生産基盤が深刻なダメージを受けていること

■今後に向けて:

来年から始まる国連家族農業の10年に呼応し、また、国連で採択される小農の権利宣言を活用し、農山漁村と生産基盤の再生を目指す草の根からの大運動を起こすこと。

■ブラジル、モザンビーク、日本の皆さんに一言:

ブラジル、モザンビーク、日本。農家の抱える問題は共通しています。小規模家族農家が安心して生産できる政策と環境を築くために力を合わせましょう。

■ウェブサイト/Facebook:

<http://www.nouminren.ne.jp/fnet/>



尾崎 零

■所在地:大阪府能勢町

■野菜生産で大切にしていること/モットー:

野菜生産に限らず全てにおいて、「探究心」と「検証」を怠ることのないように。

■現在の課題:

有機農業の環境的意味、社会的意義の理解度アップに向けた活動

■今後に向けて:

第三者、あるいは次世代がやってみたくなるような農業としての有機農業が、当たり前となるように。



■ブラジル、モザンビーク、日本の皆さんに一言:

生き続けるということは、食べ続けるということであり、変わり続けるということ。自分にとって、社会にとって、地球環境にとって、生命にとってなにが大事か。そのことを常に意識する。

エップ・レイモンド メノビレッジ長沼

■所在地:北海道夕張郡長沼町

■野菜生産で大切にしていること/モットー:

健康な土、健康な種子、地域の食料主権を守ること

■現在の課題:家畜の放牧を輪作体系に組み入れたい

■今後に向けて:

教育にもっと力を注いでいきたい

■ブラジル、モザンビーク、日本の皆さんに一言:

土と水と種子さえも商品化され企業に支配される世の中は、必然であるはずがない！いまこそ連帯し、足もとの土と、そこに生きるいのちを慈しむ人の輪を広げていきましょう。



■ウェブサイト/Facebook: <https://www.facebook.com/menovillage/>

斎藤 博嗣 一反百姓「じねん道」

■所在地:茨城県阿見町

■野菜生産で大切にしていること/モットー:

新規就農14年、夫婦と子ども2人(家族4人)、世界一小さな家族農業「一反百姓」を实践。『地球を生かす農』『地球で生きるための農』自家採種、不耕起、無肥料、無農薬、無除草、無資材、無動力の「非暴力農法」で栽培。

■現在の課題:

気候変動、消費者の土から離れた思考と購買、若者の農業離れ、太陽光パネル

■今後に向けて:

『じねん道のたね』の販売を通して、地球市民皆農『みんな一粒百姓にな〜れ！ Everyone, be One-Seed Farmers!』生きる自給率「1年1人1%Up」からはじめよう！！を展開中。



■ブラジル、モザンビーク、日本の皆さんに一言:

“Quando um camponês luta pela liberdade, e consegue a liberdade, não liberta apenas a si mesmo, liberta também o opressor”

「農民が自由のために戦って自由を得ると、自分自身を解放するだけでなく、抑圧者をも解放する」A luta continuar(自己決定のための)戦いを続けよう!

■ウェブサイト/Facebook:

農的ワークライフバランス日記 <https://blog.goo.ne.jp/hootenfarmer>
Jinendo NetShop:自家採種のタネ・農産物 <https://jinendo.exblog.jp/>

